

地域とともにある学校づくりを目指して

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

保護者や地域住民の皆さんが学校運営に参画する仕組みとして、**学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」**といいます。

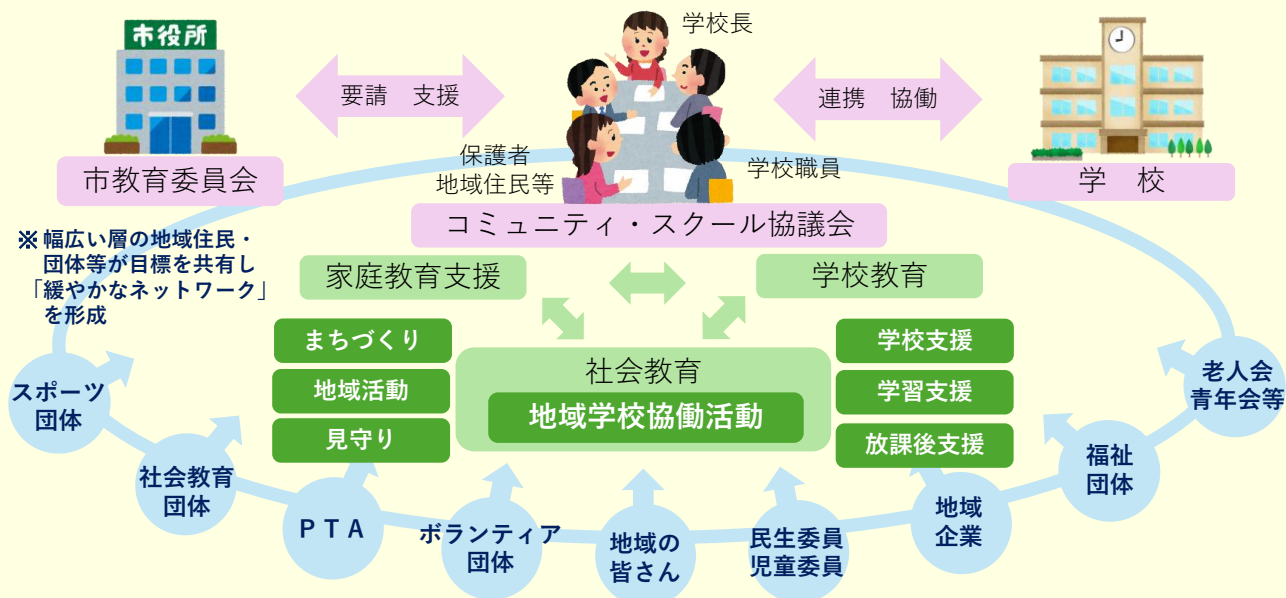
地域とともにある学校として、保護者・地域住民の皆さんと教職員が、学校の教育ビジョンや課題を共有し、ともに知恵を出し合いながら、教育活動の充実と学校や地域課題の解決に繋げていく取り組みです。



豊見城市では、地域とともにある学校づくりを目指し令和6年度から市内全小中学校でコミュニティ・スクールがスタートしました。

豊見城市は
コミュニティ・スクールを
導入しました。

豊見城市全体で未来を担う子どもたちの成長を支えるネットワーク



★豊見城市コミュニティ・スクール及び各学校の取り組みの詳細については、市HP(下記QRコード)をご確認ください。



学校と地域が協働した取り組み

豊崎中学校 ～みんなで創る！夢・実現する学校～



年5回、コミュニティスクール協議会を開催し、学校・保護者・地域で『子どもたちのより良い成長』について熟議を交わします。



災害時一時避難場所という本校の特徴を踏まえ、コミュニティスクール委員（市役所地域防災マネージャー 松田博之氏）による講話の実施

<お問い合わせ>

- 学校運営協議会に関すること
- 地域学校協働活動に関すること

教育指導課
生涯学習振興課

TEL 850-3543
TEL 850-3280